

由布市介護支援専門員協会だより

～2025・夏～

第20号

令和7年6月作成
令和7年7月発行

総会のご報告



令和7年6月6日（金）由布市ほのぼのプラザ市民交流室にて、令和7年度通常総会を開催いたしました。ご出席及びご委任により、正会員の過半数を満たすことができ、皆様のご協力のもと、無事に総会を開催する事が出来ました。

議事は第1号議案から第7号議案まで審議され、全て承認されました。

令和7年度通常総会

この総会にあたり議長を務めていただきました。由布市地域包括支援センターセンター長高田文子様、大変お忙しい中、突然の依頼にも関わらず快諾していただき、誠にありがとうございます。この場をお借りしまして、心より厚くお礼申し上げます。

また、協会役員であった副会長の中山隆氏、同じく麻生幸則氏、会計の渡邊和也氏、佐藤由佳氏、土居侑紀氏、工藤有香氏、杉谷富美氏が任期満了に伴い、役員を辞職されました。役員として地域のため、介護支援専門員のために尽力していただきました。大変お疲れ様でした。



令和7年度も協会の発展のため、役員一同活動していく所存です。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



君の名は ～続編～

丹生 竜雄 さん
由布市地域包括支援センター



趣味 / 釣り（海釣り）

特技 / 3食 食べること

ひとこと / 4年ぶりに包括に帰ってきました。変わっている制度もあり、まだまだ順応できていません。皆様に教えてもらいながら頑張りたいと思います。

小野 伸治 さん
由布市社会福祉協議会 居宅介護支援事業所



趣味 / 車磨き、文房具物色

特技 / 興味をそそらない話 食べ物分析

ひとこと / 初めての居宅ケアマネ業務で日々奮闘中です。お見かけの際には、お声かけください。やる気が出ます！！

賛助団体

順不同 敬称略

株式会社 ナガヨシ	特別養護老人ホーム 若葉苑
ベストケア別府	何松内科循環器科
医療法人 相生会 ごとう医院	有限会社 後藤企画
医療法人 大分厚生会 川崎内科	医療法人 慈愛会 岩男医院
介護老人保健施設 健寿荘	株式会社 みんなの家
ゆずの木クリニック	有限会社 ウェルケア
特別養護老人ホーム 白心荘	特別養護老人ホーム 温水園
医療法人 人昭会 おざきホームケアクリニック	

賛助団体にご加入いただきましたこと、心よりお礼申し上げます。 令和7年6月30日現在

LINE公式アカウント

由布市介護支援専門員協会のLINE公式アカウントのお知らせです。まだ登録されていない方は、是非、友だち追加をお願いします！

右のQRコードから登録画面に移動出来ます。もし上手くいかない場合には、お手数ですが友だち検索画面にて右に記載

しておりますアカウントIDをご入力ください。

研修の案内や講師依頼等の情報を随時配信していきますので、どうぞよろしくお願いたします。

確認のため、登録後にコメントかスタンプをお願いします。

<アカウントID>
@544wlpss



お問い合わせ

〒879-5434
大分県由布市庄内町庄内原 838 番地 8
小規模多機能型居宅介護 玲音内：秋吉

TEL：097-582-2121 FAX：097-582-3848
MAIL：yufucity.cm@gmail.com
ホームページ：http://yufucitycm.wixsite.com/45000

由布市介護支援専門員協会広報部発行

◎編集 高村 日奈美
TEL：080-2722-7956
MAIL：waterwoozs@gmail.com

ご挨拶

由布市介護支援専門員協会
会長 尾崎 任昭

この度、由布市介護支援専門員協会 会長の任に就かせていただきました。過去に当法人で、私もケアマネ業務をしてきたことがあります。

少し昔話になりますが、由布市介護支援専門員協会は平成27年に設立しました。合併前は挟間・湯布院・庄内で個々に活動していました。当時私は庄内町の会長をしており、庄内町単独での活動に限界を感じておりました。実は湯布院町・挟間町も同じ思いであったため、挟間町の仲間さん、湯布院町の衛藤さんたちと合併調整しました。初期は総勢8人でしたが、皆、新しい職能団体結成にとっても意欲的で、彼らと活発な意見交換をしたことが懐かしく思えます。今年には合併から10年目の節目になります。

さて私は、介護保険制度が始まる前の1998年の第1期のケアマネ試験に合格いたしました。とにかくケアマネを増やさねばならない時期でしたので、ほぼ二人に一人の合格率でした。

そして2000年より開始された介護保険制度も早25年と四半世紀経過した訳ですが、この間、介護保険制度の要であるケアマネ制度はどうなったでしょうか？

ケアマネジャー資格を有する人数は累計で739、215人ですが、居宅介護支援事業所で働くケアマネ数は188、170人であり資格保有者の15%程度しか可動できていません。また毎年約10000人が試験に合格しているようですが、「潜在ケアマネ」が多く、更に、試験の合格率が低いこともあって、受講者数が減少しています。

人気がない原因は、資格取得後に過酷な業務と更に過酷な更新研修が待ち受けていることも拍車をかけていると思われると思います。2022年度のデータになりますが、60歳以上のケアマネジャーは全体の約33.5%を占めており、逆に45歳以下の若年層は18%程でした。若年層の参入が不足しているため、介護現場における人手不

足の問題はますます深刻化するものと予想されます。これに対して厚生労働省も、受験対象となる指定の国家資格の範囲を広げることなど、緩和措置を検討しています。が、残念ながらスピーディーではなく、また、決定打もありません。

国は2025年問題、すなわち2025年に団塊の世代が全員75歳以上となることで、超高齢化社会が本格化し、社会保障費の増加、労働力不足、医療・介護サービスの需要増大といった様々な問題が生じるため、地域包括ケアシステムの構築を推進させました。しかしながら依然として労働力不足は解消されていません。また介護労働者の高齢化も進んでいます。

都市部と山間部における地域格差も生じ、開始直後よりむしろ悪化している印象を受けます。これは由布市内でも同じことです。そのような状況下であるにもかかわらず、今度は2040年問題に向けての対策を始めよといっています。これは、団塊の世代の子供である『団塊ジュニア』が65歳以上の高齢者となり、さらに高齢化に拍車がかかるため、という理由です。対策の一環として2040年までにケアマネを約83000人増やす方針のようです。果たして可能なのでしょうか？

2040年、15年先の未来。皆さま方は何歳でしょうか？私はかろうじて前期高齢者の枠です。私は職業柄生涯現役を自負しておりますが、これからの日本は少子化の問題もあり、我々現役世代は生涯現役もやむなきに転じるのではないかと推測します。実際、ケアマネには定年がなく、体力の続く限り何歳でも働ける仕事です、という職業紹介の記述がありました。

この現状のまま、国の支援も期待できない、人手不足で働き手がいらない、更に定年などあり得ない……そのような過酷な状況に陥った場合には、ケアマネの職場環境の整備や改善、また、業務時間や日数の短縮ができるように、業務の簡素化や研修時間の短縮などの働き方改革を強く訴えていくべきではないかと思っております。困難であれば、せめてそれなりのベースアップなどの対策を講じるべきでないかと思っております。

これから先、皆さま方からのご要望があれば、由布市の職能団体として、少しでも職場環境改善ができるよう行政に訴えたいをこめまして、会長就任挨拶にかえさせていただきます。

神屋智恵

介護保険サービスセンター「暖家」

由布市の介護支援専門員の皆様と協会の発展に寄与できればと思います。微力ではありますが、精一杯働きます。よろしくおねがいいたします。

豊田 俊介

湯布院病院附属居宅介護支援センター

今年から由布市介護支援専門員協会の役員をさせていただきました。事と成りませんでした。分らない事も多いですが協会活動が円滑に行えるよう頑張ります。皆さんと一緒に協会の盛り上げていけたらと思います。宜しくおねがいいたします。

新役員挨拶

松浦 真理

由布市地域包括支援センター

このたび役員を務めさせていただくことになりました。わからないことばかりで誠に微力ではございますが、皆様方のご協力を仰ぎながら、精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

今年から役員を務めさせていただくことになりました。今年から介護支援専門員になったばかりで、不安も大きいですが、協会運営に貢献できるように精一杯努力していきます。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、どうぞ宜しくお願いいたします。

デイサービスゆとり村石武

西山 寛

由布市介護支援専門員協会では、由布市や保健所等から依頼を受け、地域の活動や協議会に参加しています。当協会員であれば、どなたでもご参加いただけますので、ぜひご検討ください。

活動は、報酬が出るものと出ないものがありますので、報酬が出ない活動については、協会費の中から活動費としてお支払いをさせていただきます。

報酬が出ない活動に参加した場合、「活動報告書」を記入し、事務局へ提出をお願いいたします。年度末に活動費として協会からお支払いをいたします。又、活動報告書はホームページにも掲載する予定です。

協会の皆さまへお知らせ